

《Q》安倍内閣の地方分権、教育改革をどう評価するか
《A》道州制については、分権改革が停滞する懸念がある



馳平 耕三 議員 (民主党)

安倍内閣の地方分権、教育改革を市長はどう評価するか
質問 道州制の是非を市長はどう考えているか。
市長 市町村合併が前提となることの懸念等が払拭できていない、地方自治体の意見をよく聞くべきである。
質問 ハローワークの事務権限の地方移譲が求人情報のオンライン提供に止まったことについて、市長はどう考えるか。
市長 求職者支援については不十分だと考えている。
質問 安倍内閣は地方交付税を人質として公務員給与の削減を求めているが、市長はどう考えるか。
市長 これまで国に先駆けて行ってきた総人件費の削減等を顧みず、政策誘導手段として用いることは地方分権の流れに逆行し、地方の財政自主権をないがしろにする行為だと考えている。
質問 安倍内閣の教育改革では、教育長と教育委員長を兼務するポストの創設を

考えているが、政治的中立を目指してきた地方教育制度からどう考えるか。
教育長 社会変化等による不整合が生じていると思う部分もあるので、制度全般にわたって一定の見直しは必要ではないかと考える。
質問 安倍内閣は道徳の授業を教科化し点数化を目指しているが、どう考えるか。
教育長 道徳の位置づけや評価に関する見直し、いじめ等の解消につながることも重要と考えている。
■その他の質問
「モノレールは羽村に來ないことを前提にまちづくりを考えるべき」「羽村市弓道場のありかたを問う」



△羽村市役所正面入口



《Q》学校の楽器充実にリース方式の検討を
《A》楽器管理等も含め、リース方式を検討していく

石居 尚郎 議員 (公明党)

学校の楽器購入と管理の充実を

各学校で楽器が思うように購入できない状態が長く続いていると聞いている。楽器が足りず市外から借りている現状もある。楽器リース方式の導入、保守管理の民間委託、管理の一元化などを提案する。
質問 学校の楽器充実に楽器リース方式の導入を。
教育長 楽器リース方式について、楽器データの作成・管理等学校のニーズに対応できるように検討したい。
新たな特別支援教育の展望
東京都の特別支援教室のモデル事業の成果と課題と、今後取り入れるインクルーシブ教育システムについて聞く。
質問 特別支援教室モデル事業の取組みは。
教育長 特別支援教育支援員や教育相談員等の専門性の向上、学校全体で組織的な取組みとなるよう教員の



△交通安全出動式で演奏する富士見小学校金管バンド部

意識啓発と資質向上を図る。
質問 通級指導学級をどのように評価しているか。
教育長 情緒障害児等の児童・生徒に対する指導は、在籍する学級への適応状況の改善が図られるなどの成果があり、保護者や学校等からも強い信頼を得ている。
質問 平成26年度から開始されるインクルーシブ教育システムの目指すものは。
教育長 共生社会の形成に向けて、特別支援教育を着実に推進していく。
※インクルーシブ教育：障害のある児童・生徒が障害のない児童・生徒と同じ場で学べるように、多様な柔軟な支援ができる教育環境を作りあげていくこと。

《Q》非課税者に臨時福祉給付金が支給されるが？
《A》適切な支給申請へ、十分な情報提供に努める



中嶋 勝 議員 (公明党)

生活困窮者対策と雇用
質問 生活困窮者自立支援法の事業とは。
市長 住居確保金支給、自立相談、家計相談、一時生活子どもの学習、就労準備等の支援事業がある。
質問 相談から雇用へとながるような、統一した雇用相談窓口の設置を。
市長 平成26年度に総合的に検討していく。
質問 臨時福祉給付金の支給漏れが生じないよう、広報・周知の徹底を望むが。
市長 周知の時期・方法等を周辺自治体とも検討している。
公共施設の改築・改修にPFI方式を
公共施設の改築・改修に民間の資金やノウハウを活用し、設計・建築・維持管理等で市の財政支出0円も可能にする方式にPFIがある。
質問 この方式に対する市の考えを聞く。
市長 新たな施設整備をする際、その活用を検討する



△耐震改修工事中の羽村市役所

こととしている。
質問 公共施設の維持管理について、統廃合や民間施設との合築、また隣接する自治体との共有施設等の考えはあるか。またこれらにPFI方式の採用を望むが。
市長 公共資産総合計画の策定過程で多角的に検討する。またこの計画に基づき、PFIなどの民間活力の導入も検討していく。
質問 まだ広く知られていないこのPFI方式。勉強会や研修会の開催を。
市長 勉強会とともに今後も調査研究していく。

《Q》共通番号制度でプライバシーは守られるか
《A》国の規定に従い、個人情報保護策を講じる



門間 淑子 議員 (市民ネットワーク「いきいき広場」)

共通番号制度の準備状況は

個人に一生変わらない番号を付け、名寄せや統合して行政機関が利用する制度で、プライバシーが侵害される危険がある。付番される国民に充分周知されず制度が始まっている。
質問 26年度の準備状況は。
市長 住民基本台帳システム等の改修を実施する。費用は1620万円である。
質問 個人番号は、いつ、どのように付番されるのか。
市長 地方公共団体情報システム機構により、各区市町村に一齐に付番・送付される。平成27年10月以降で、付番後、各区市町村から全住民に通知カードを送付する。
質問 市民への周知は。
市長 広報紙や公式サイトなどで周知に努める。
質問 制度やカードへの疑問対応は。
市長 番号制度の範囲は多くの行政事務に及ぶため、



△市役所の市民課窓口

市民の問い合わせに確実に対応できるように努める。
西口事業は抜本的見直しを
質問 26年度西口事業予算に、消費税・労務単価の上昇は反映されているか。
市長 すべての経費に消費税率8%を見込んだ。労務単価は直近の単価を採用し、計上した。
質問 期間延長と総事業費の増加が予想される西口事業は、抜本的に見直すべき。
市長 確実な事業計画と資金計画のもと推進していく。



《Q》大雪の時には雪の仮置き場を
《A》公園などの公共用地を指定しておくことも検討

水野 義裕 議員 (羽村 21)

雪害対策について
質問 降雪での被害とそれらへの対応は。
市長 2月8日午後、小作駅東口周辺の約200世帯が停電、約1時間で復旧した。ビニールハウス等が24戸の農家で合計62棟の被害。道路では、羽加美栄立体交差の通行止め、倒木により4か所で道路閉鎖。交通事故は、人身事故3件、物損事故30件、骨折が1件。
市の対応としては、8日は、大雪警報発表後、職員が参集。連携して情報収集と体制を確保し、除雪に従事した。14日は、降雪対策会議を開催し、対策について調整。警報発表後は8日と同様に対応した。
質問 道路の除雪は。
市長 積雪で危険な坂道20か所、市役所通りなど10の幹線道路、駅前の歩道、公共施設など、優先度の高い箇所から職員と市内委託契約事業者で順次除雪を行った。
質問 公共施設などの除雪は。



△雪の仮置き場となった市有地

市長 市役所庁舎は、8日～9日には職員を動員し除雪。14日～15日には、庁舎管理担当職員、市内委託契約事業者により除雪。各公共施設は、それぞれの所管部署で除雪および安全対策を実施。今回の大雪の教訓は、詳細に記録し今後の対応に生かす。
質問 雪の仮置き場を設定しては。
市長 今後は、公園などの公共用地を指定しておくことも検討するが、民有地にも協力を呼びかけていく。
■その他の質問
「ゆとろぎの催しなどについて」「公共施設の運営・管理などについて」



《Q》各種団体の情報共有や連携・協力を図る考えは
《A》連携・協力の輪を広げていく支援が重要と考えている

富松 崇 議員 (新政会市民クラブ)

行政や団体間のさらなる連携強化を
質問 長期総合計画の基本理念にある「連携」とは。
市長 市民・事業者・行政が、それぞれの責任と役割を担い、お互いに連携していくことが重要であると考えている。
質問 団体に助成している目的は。
市長 多岐にわたる行政目的を効率的かつ効果的に達成するため、重要な役割を果たしているものと認識している。
質問 庁内では、保育課・学校教育課等、子どもに関係する部署間の連絡調整はどのように行われているか。
市長 関係部署相互の情報共有と連絡調整を緊密に図ることで、多様化する行政課題に的確に対応するよう努めている。
質問 商工会・町内会連合会・体育協会・文化協会・PTA連合会等の各種団体が参画した連絡協議会を立ち



△保護者・地域・学校の連携で開催される地域教育シンポジウム(平成25年度の様子)

上げ、同じ意識を持ち情報の共有や連携・協力を図ることとで魅力と活力のある街になっていくのではないかと考えるが市の考えは。
市長 団体間の情報の共有やさらなる連携・協力は、これから益々必要性が高まり、行政として連携・協力の輪を広げていく支援が重要であると考えている。市では、多様な団体の皆様との連携・協力を進め、賑わいと活力あふれるまちづくりに努めていく。

《Q》来たる東京オリンピックへの市の準備は
《A》国体で醸成された市民の理解を促進する

濱中 俊男 議員 (新政会市民クラブ)



東京多摩国体と東京オリンピックについて
昨春秋、東京多摩国体・全国障害者スポーツ大会が開かれ、羽村市においても、バレーボール競技(成年女子)が開催され、多くの感動を生んだ。この経験を踏まえ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックへも関与すべきでは。
質問 国体開催経験から、東京オリンピック等に生かせるものはないか。
市長 一般財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が大会の企画を展開していくが、市においては市民のスポーツ全般への理解をさらに促進させる。
質問 キャンプ地としてスポーツセンター等を活用できないか。
市長 チャンスをつくり出せるよう、東京都と連携して取り組んでいきたい。



△国体でのバレーボール競技(成年女子)の様子

大雪対策について
本年2月に記録的な降雪があり、今後の教訓とすべき事柄も多くあった。
質問 最大積雪量は。
市長 青梅消防署の観測データでは、8日～9日は41センチメートル、14日～15日は53センチメートルとなっている。
質問 市としての教訓は。
市長 しつかりとした記録を残し、関係機関や市内事業者との連携を強化し、適切な対応策に取り組んでいく。



《Q》ゆとろぎ保育室をサークルに解放できないか
《A》保育室の性質上、解放は難しい

印南 修太 議員 (新政会市民クラブ)

新たな協働による市民サービスの創出を
質問 生涯学習センターゆとろぎ保育室の利用状況は。
教育長 25年度平均月間利用日数は14日である。
質問 夏期の利用されていない日を、市民サークルに開放できないか。
教育長 子ども同士の接触による怪我等の危険性を考えると、保育士等の経験者がいない開放については難しいと考える。
テレビはむらを活用しては
質問 小中学校と連携し、教育活動の補助資料として動画共有サービスを始めようか。
教育長 これまでも、学校関連の番組については提供されており、今後、学習の振り返りとしての授業での活用など検討していく。
中学生ボランティアの活用
質問 現在どのようなボランティア活動を行っているか。
教育長 学校活動として実施しているものは「勤労生



△ゆとろぎ保育室での保育の様子

産・奉仕的行事」があり、具体的には、「飼育栽培活動」「地域の清掃活動」などがある。また、部活動や生徒会活動の中で実践している学校もある。
質問 今後、高齢化が進む中で、中学生と高齢者との交流の場を増やす計画はあるか。
教育長 人権教育、道徳教育の効果が期待されることから、積極的に取り入れられている。具体的には、中学生が防災訓練の手伝いをするなどがあるが、今後も充実を図っていく。



議会の活動報告

市議会ではこんな

活動もしています

◆市議会議員は、議会のほかにも、各々が所属する委員会等
に關係する会議や視察、研修などに出席しています。

平成26年2月1日～4月30日の議会の主な活動

2月	3月	4月
4日 平成25年度西多摩衛生組合議会行政視察(ふじみ衛生組合)	3日 平成26年第1回羽村市議会(定例会)	15日 東京都市議会議長会理事會、東京都市議会議長会臨時總會
5日 全国市議会議長会第96回評議員會、第24回羽村市都市計画審議會	5日 第1回厚生委員会	16日 東京都市議会議長会第2回理事會
6日 行政視察受入れ(三鷹市議会會派)	6日 第1回厚生委員会	17日 平成26年羽村市土地開発公社評議員會
10日 全国市議会議長会基地協議會第77回總會	7日 平成26年第1回羽村市土地開發公社評議員會	18日 平成26年度一般會計等予算審査特別委員会
12日 平成26年第1回西多摩衛生組合議会定例会	8日 第1回総務委員会	19日 平成26年度一般會計等予算審査特別委員会
13日 第38回西多摩郡町村議会議員大會	9日 第2回羽村市青少年問題協議會	20日 平成26年第2回羽村市土地開發公社評議員會
14日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)	10日 第1回総務委員会	21日 東京都市議会議長会理事會、東京都市議会議長会定期總會
17日 東京都市町村議会議員公務災害補償等組合市議会議長會議	11日 第2回羽村市青少年問題協議會	22日 東京都市議会議長会理事會、東京都市議会議長会臨時總會
18日 東京都市議会議長會議員研修會	12日 第2回羽村市青少年問題協議會	23日 東京都市議会議長会第2回理事會
20日 西多摩地域広域行政協議會審議會	13日 平成26年度一般會計等予算審査特別委員会	24日 平成26年羽村市土地開發公社評議員會
21日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会	14日 平成26年度一般會計等予算審査特別委員会	25日 東京都市議会議長会第2回理事會
22日 東京都市議会議長会理事會、東京都市議会議長会定期總會	15日 平成26年第1回羽村市土地開發公社評議員會	26日 平成26年羽村市土地開發公社評議員會
23日 東京都市議会議長會議員研修會	16日 第1回総務委員会	27日 平成26年第2回羽村市土地開發公社評議員會
24日 西多摩郡町村議会議員大會	17日 第2回羽村市青少年問題協議會	28日 東京都市議会議長会第2回理事會
25日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)	18日 第2回羽村市青少年問題協議會	29日 東京都市議会議長会第2回理事會
26日 東京都市議会議長會議員研修會	19日 平成26年度一般會計等予算審査特別委員会	30日 平成26年羽村市土地開發公社評議員會
27日 西多摩地域広域行政協議會審議會	20日 平成26年第1回羽村市土地開發公社評議員會	
28日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会	21日 東京都市議会議長会理事會、東京都市議会議長会定期總會	
29日 東京都市議会議長會議員研修會	22日 東京都市議会議長会第2回理事會	
30日 西多摩郡町村議会議員大會	23日 平成26年羽村市土地開發公社評議員會	
31日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)	24日 平成26年度一般會計等予算審査特別委員会	
32日 東京都市議会議長會議員研修會	25日 平成26年第1回羽村市土地開發公社評議員會	
33日 西多摩地域広域行政協議會審議會	26日 第1回総務委員会	
34日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会	27日 第2回羽村市青少年問題協議會	
35日 東京都市議会議長會議員研修會	28日 平成26年度一般會計等予算審査特別委員会	
36日 西多摩郡町村議会議員大會	29日 平成26年第1回羽村市土地開發公社評議員會	
37日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)	30日 平成26年度一般會計等予算審査特別委員会	
38日 東京都市議会議長會議員研修會		
39日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
40日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
41日 東京都市議会議長會議員研修會		
42日 西多摩郡町村議会議員大會		
43日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
44日 東京都市議会議長會議員研修會		
45日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
46日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
47日 東京都市議会議長會議員研修會		
48日 西多摩郡町村議会議員大會		
49日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
50日 東京都市議会議長會議員研修會		
51日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
52日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
53日 東京都市議会議長會議員研修會		
54日 西多摩郡町村議会議員大會		
55日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
56日 東京都市議会議長會議員研修會		
57日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
58日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
59日 東京都市議会議長會議員研修會		
60日 西多摩郡町村議会議員大會		
61日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
62日 東京都市議会議長會議員研修會		
63日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
64日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
65日 東京都市議会議長會議員研修會		
66日 西多摩郡町村議会議員大會		
67日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
68日 東京都市議会議長會議員研修會		
69日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
70日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
71日 東京都市議会議長會議員研修會		
72日 西多摩郡町村議会議員大會		
73日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
74日 東京都市議会議長會議員研修會		
75日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
76日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
77日 東京都市議会議長會議員研修會		
78日 西多摩郡町村議会議員大會		
79日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
80日 東京都市議会議長會議員研修會		
81日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
82日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
83日 東京都市議会議長會議員研修會		
84日 西多摩郡町村議会議員大會		
85日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
86日 東京都市議会議長會議員研修會		
87日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
88日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
89日 東京都市議会議長會議員研修會		
90日 西多摩郡町村議会議員大會		
91日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
92日 東京都市議会議長會議員研修會		
93日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
94日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		
95日 東京都市議会議長會議員研修會		
96日 西多摩郡町村議会議員大會		
97日 行政視察受入れ(岐阜県中津川市議会會派)		
98日 東京都市議会議長會議員研修會		
99日 西多摩地域広域行政協議會審議會		
100日 平成26年第1回福生病院組合議会定例会		

会派名簿

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、
議会活動を行う上での基礎となります。

新政会市民クラブ いんなん 修太 とみまつ 修太 富松 崇 はしもと 弘山 はまなか 俊男 たけしま 俊男 瀧島 愛夫 ふなき 愛夫 船木 良教 かわさき 明夫 川崎 明夫	公明党 なかじま 勝 とみなが 訓正 富永 訓正 にしがわ 美佐保 いしい 尚郎 石居 尚郎	民主党 おおつか 大塚あかね はせひら 耕三 馳平 耕三	羽村21 みずの 水野 よしひろ 義裕	世論 やまざき 山崎 よういち 陽一
市民ネットワーク 「いきいき広場」 もんま 門間 ひでこ 淑子	新しい風 こみや 小宮 くにあき 國暉	日本共産党 すずき 鈴木 たくや 拓也		

《Q》区画整理見直しはいつか

《A》27年度に事業の全体像を示す



山崎 陽一 議員 (世論)

区画整理撤回要求第28弾
今後、計画を精査する
期間、費用の増加が明らか
それが見直しのチャンスだ。
質問 昨年の「換地設計決定
が事業のスタート」とはどう
いうことか。
市長 事業がソフト整備か
らハード整備に移行する段
階と認識。「事業は今始まっ
たばかり」と表現した。
質問 事業計画変更の今後
の行程は。
市長 意見書提出者の口頭
陳述の結果と市の見解が、
秋の東京都都市計画審議會
に付議される。
質問 工事全体計画、建物
移転計画とは何か。
市長 工事全体計画は、道
路計画、造成計画、上水道、
雨水・汚水排水計画等で工事
全体の基本である。建物移
転計画は、建物の構造や棟
数、曳家が再築か、移転の影
響範囲の把握など、移転実
施計画に向けた基礎である。
質問 平成27年度に示す全
体像が事業見直しの時か。

市長 詳細な実施工程を定
め、事業費、期間等の全体像
を示す。
質問 26年度仮換地指定、
移転実施計画策定とは何か。
市長 東京都の羽村大橋拡
幅整備で、対象の建築物等
の移転補償調査に向けた指
定手続きと移転計画である。
質問 27、28年度の計画は。
市長 羽村大橋東詰交差点
付近の工事着手に伴う、仮
換地指定、街路築造工事で
ある。28年度は暫定整備中
の駅前の仮換地指定。しら
うめ保育園の民営化を視野
に入れた街路築造工事等で
ある。



△羽村駅西口

行政視察

羽村市多摩都市モノレール建設促進特別委員会

実施日 平成26年1月20日(月)
視察先 多摩都市モノレール株式会社



△モノレールの車体について説明を受けている様子

多摩都市モノレールの現状と課題について説明を受け、
その後施設の見学等を行いました。
将来のモノレールの羽村への延伸に向け、積極的な質問を
を行いました。

委員 橋本弘山(委員長)、中嶋 勝(副委員長)
印南修太、小宮國暉、馳平耕三、石居尚郎
濱中俊男、瀧島愛夫、川崎明夫

しきがいカレンダー

● 6月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
5 / 25	26	27	28 陳情 [※]	29	30 議運	31
6 / 1	2	3	4	5	6	7
8	9 本会議	10 本会議	11 本会議	12 本会議	13	14
15	16	17	18 常任委	19 常任委	20	21
22	23	24	25 本会議	26	27	28
29	30					

- 陳情[※]… 請願・陳情の6月定例会審議予定分の締切
- 議運… 議会運営委員会
- 常任委… 常任委員会（総務、経済、厚生）

* 会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

議会を見よう！ 知ろう！

～次は 6 月定例会～

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

- 1 議場で傍聴 ーライブで！**
当日、直接議場へおいでください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
TCN 多摩ケーブルネットワークで、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
議会終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市ウェブサイトから見ることができます。

編集後記

羽村市の農産物直売所に夏野菜の苗が並び始め、鯉のぼりが陽春の空を泳いでいます。羽村にも新緑の眩しい季節が巡ってきました。

前回の101号から新しく生まれ変わった『ぎかいのトビラ』も、多くの市民の方から概ね好評をいただいているようで、ひとまず編集委員全員が安堵しているところです。

今回の冒頭を飾るマミー商店街の取り組みについては経済委員会が担当しました。商店街の皆様の活発な意見や様々な提案は我々議員にも大いに参考になり、勉強の場になりました。

これからも市内で頑張っておられる皆様の活動や取り組みをお伝えできたらいいと考えています。

いつでも『ぎかいのトビラ』を開けてお待ちしております。

(橋本記)

議会だより編集委員

石居 尚郎 橋本 弘山
 印南 修太 中嶋 勝
 大塚あかね 山崎 陽一
 川崎 明夫

発行／羽村市議会 編集／議会だより編集委員会
 〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042(555)0889
 Tel 042(555)1111 (内線412～414、416)
 羽村市ウェブサイト <http://www.city.hamura.tokyo.jp/>



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。

羽村市議会

検索